

オンリーワン

バリアフリー
ペーパー

12月号

平成22年12月21日発行

偶数月発行

この機関紙は、西条市障害者相談支援センターがパソコン就労をめざす障害当事者グループ「オンリーワン」に編集を委託し、協同で作成したものです。



今年も残りわずかとなりました。振り返ると、障害者自立支援法の廃止に伴い今後の障害者施策はどのようになるのか…テレビでも大きなニュースとなりました。厳しい選択を迫られる中、西条市内でも地道に活動してきた作業所や施設等、自立支援法の新しい事業体系への移行が始まりました。来年は、新たな動きがありそうです。安心して暮らせる地域になって欲しいと、多くの人が不安と期待を持ちながら、新しい年を迎えます。

今年の締めくくりに、嬉しい出来事がありました。活動が新聞記事になったことです。私たちにとって素敵なプレゼントとなりました。（支援センター 青野）

新聞に掲載されました

12月17日付の愛媛新聞に、オンリーワンの活動が掲載されました。新聞を開くと、おなじみの顔ぶれに感動！！立ち上げに関わって下さった人や市民の方から「おめでとう～」の声も頂き、みんなで喜びをわか合いました。

手探りで一生懸命取材し機関紙を作成しているメンバーにとって、プロの取材や出来上がった記事を見る事は、かけがえのない経験になったことでしょう。今後、多くの人に支えてもらいながら、オンリーワンのペースで1号1号重ねて行って欲しいです。

（支援センター 青野）



※十二月十七日発行の愛媛新聞より抜粋

* 支援センターからのご案内 *

発達障害者支援セミナー

前半は、発達障害（ADHD）の当事者で、ご自分の経験を漫画家や相談員の仕事に生かし活躍されている「あーささん」の講演。後半は西条市の支援者らを交えトークセッションを行う予定です。当事者の方の講演が聞ける貴重な機会です。

*日時：平成23年2月5日（土）13:30～16:45

*場所：東予地方局7階

*費用：無料

*申し込み締め切り：1月28日

障害者パソコン講座

障害のある方を対象に、パソコン講座を開催します。全4回でエクセルの基本操作を学ぶための講座です。興味のある方は参加してみませんか。

*日時：1月28日・2月4日・18日・25日

各回とも金曜日 13時～16時（全4回）

*講師：NPO法人 ふうしすてむ

*実施場所：中央公民館1階 情報通信室

*内容：パソコン（エクセル）の基本操作

*対象者：1回500円。テキスト等で1000円。

当事者の奮闘記 未来への足跡(あしあと)



地域活動支援センター「萩の里」を訪ねて



石鎚山の冷たい風が頬を優しくなでる初冬の午後、「萩の里」を編集委員 5 人で取材に訪問させて頂きました。萩の里は小高い丘の風光明媚な所にあり、環境の良さと静けさを感じました。玄関の入り口で職員さんが「皆さんが待ちわびています～。今日はTVの撮影が来るみたいに、朝から楽しみにしていたのです。」と大歓迎で迎えてくれました。



萩の里は、約 20 年の歴史があります。現在は、電球の組み立てや箸の袋づめなど内職作業が中心です。箸の袋づめ作業は、忙しい時は 1 日 1 万本にもなるそうです。紙を折る人、箸を入れる人、数を数える人、それぞれ役割を持ち、スムーズな手つきで作業をこなし、完成品ができていきました。

作業は午前 9 時～午後 3 時まで。1 日 15 名程度が通って来ているそうです。作業だけではなく日課の散歩も体力づくりとして続けています。また、山手で交通の不便な所にあるため、保護者のみなさんで運営する送迎バスがあるのも特徴的でした。



さて今回お話を聞かせて頂いたのは、作業所で超人気者の荒川美菜子さん 25 歳です。テレビに出るのが夢とあり、取材も快く引き受けてくれました。美菜子さんは、養護学校卒業後、萩の里に通所し 7 年になります。どの作業も器用にこなすことができ、職員さんにとっても頼りになる存在。根気のいる豆電球の組み立て作業も、コツコツ取り組み 1 日 100 本ぐらい組むそうです。持ち前の明るさで、みんなを笑わせるお茶目な部分も持ちながら、姉御肌で、周りの仲間を心配しお世話も率先して行ってくれるそうです。また、職員さんからこんなエピソードがありました。以前、職員さんと共に取り組んだダイエット。「甘いものを食べないと決めたら本当に食べないんですよ！」と、頑張り通す意志の固さに、感心したそうです。今後も、素敵な笑顔を絶やさず頑張ってくださいね。



梅野と美菜子さん



出来上がった電球

【地域活動支援センター 萩の里】

住所：西条市飯岡 5 5 2

電話番号：0 8 9 7 - 5 5 - 3 9 6 2



みんなの夢

通所 16年。明るく人懐っこさが人気の藤田一三さん。みんなの夢を紹介しま〜す。



左：築山さん 右：越智さん



左：飯尾さん 右：一色さん



左：荒川さん



右：真鍋さん

築山尚之さん：テレビに出ることです！

越智壮拳さん：僕は自分の服のデザインをしてプロになる事です！

飯尾豊さん：趣味はサッカーで練習を一生懸命頑張っています。将来はJリーガーになる事。

一色佐智子さん：可愛いお嫁さんになる事です。

荒川美菜子さん：TVに出て歌手になって大好きな嵐の大野君と出会う事です！

真鍋宏左子さん：作業を一生懸命頑張る事です。



夢を語ってくれる目は輝き、とにかく皆が明るいのに驚きます。職員さんも「本当に私達が元気を貰っています。」と話されていましたが、とてもいい雰囲気です。私達編集委員も当事者のグループです！仲間に元気を貰って希望を持つ事は多く、共感する部分がありました。毎日作業をしながらどんな会話が飛び交ってるのだろう、想像を膨らませながら、爽やかな気持ちで取材を終えました。



東部地域交流センター内



木を基調とした外観



アクアホールでの販売風景

心温まる言葉を聞いて、しみじみ良い取材をさせてもらえたと思いました。ここにはみんなの希望に満ちた熱い思いや、無限の夢があふれています。また、1人1人のペースが大事にされ時間がゆったりと流れています。障害者にとって、このような居心地の良い場所があることは本当に大切であると感じました。萩の里が、いつまでも母の様な優しい心の里で有りますようにと願っています。

取材にご協力頂いたメンバーの皆さん本当にありがとうございました。明日の夢に向かって頑張ってくださいね。(梅野)



「ペンライトアート」

「シャッターが長く開くカメラ持ってない？」と知人から相談があり、30秒開くデジカメを貸しました。出来上がった画像を見てびっくり！結婚式で披露したそうです。自分が想定していない使われ方でしたが、喜んでもらえて何よりでした。バルブ（何時間でも開く）シャッターのあるカメラなら、かなりの文字数書けそうですね。（＾＾）v

撮影：星加（さくらんぼハウス施設長）



「イルミネーション」

12月10日に旧東予市喜多台にある、個人のお宅のイルミネーションを見て来ました。イルミネーションが点灯し始めると、クリスマスはもちろんですが、年の瀬が近付いているのだと実感します。毎号写真を担当すると、2か月に1回ではありますが、いつも悩みます。無事、今年もやり終えることが出来て、ホッとします。

撮影：のぶちゃん

編集後記

11月26日、おやじと松山に朝から第29回大王製紙エリエールオープンを観戦に行ってきました。親子でゴルフ好きとあって弁当を食べて最終組が終わって優勝者がインタビューを終えるまで見てきました。優勝者は韓国人でした。数少ない愛媛での女子プロツアーとあって観客は数多く、特に横峰さくら、福島晃子、諸見里しのぶプロ達がまわる組では観客は溢れんばかりでした。ドライバーの飛距離、そしてパターの正確さは目を見張るものがあり、おおいに勉強になりました。僕もこんなになれたらなと想いつつ、ゴルフの漫画や技術書を読む毎日です。コタツでみかんもいいけど、額に汗かくスポーツはいかがですか？（一色）



(イラスト しんすけ)



発行：西条市障害者相談支援センター（西条市社会福祉協議会）

編集：オンリーワン編集委員

〒799-1371 西条市周布 606 番地 1 西条市東予総合福祉センター内

TEL : 0898-64-2600 (代) FAX : 0898-64-3920 E-mail : soudan-saijo@galaxy.ocn.ne.jp